

平成25年第6回東京都北区教育委員会定例会

会議月日	平成25年6月14日（金）午後1時30分	
開催場所	北区教育委員会室	
出席委員	委員長 森下淑子 委員 檜垣昌子 委員 森岡謙二	委員 加藤和宣 委員 嶋谷珠美 教育長 内田隆
欠席委員	なし	
事務局職員	事務局次長 学校改築施設管理課長 学校地域連携担当課長 教育改革・教育支援担当副参事 スポーツ施策推進担当課長 中央図書館長 学校適正配置担当部長	教育政策課長（教育未来館長） 学校支援課長 教育指導課長 生涯学習・スポーツ振興課長 飛鳥山博物館長 学校適正配置担当課長

会議に付した議案並びに審査結果

日程	議案番号	提案内容	結果
1	19号	平成26年度区立幼稚園園児募集方針について	承認

日程	報告事項	報告内容	結果
2	18号	後援・共催事業に関する報告	了承

平成25年第6回東京都北区教育委員会定例会会議録

平成25年6月14日（金）13:30

森下委員長

それでは、出席委員が定足数に達しておりますので、会議は成立しております。これより、平成25年第6回北区教育委員会定例会を開会いたします。

日程第1、第19号議案「平成26年度区立幼稚園園児募集方針について」を議題に供します。

事務局から説明をお願いします。

学校支援課長

委員長

森下委員長

学校支援課長

学校支援課長

それでは、第19号議案、平成26年度区立幼稚園園児募集方針について、ご説明申し上げます。

恐れ入ります、1ページ目をお開きください。平成26年度区立幼稚園園児募集方針でございます。1としまして、園児募集に際しまして、応募幼児数が当該園の定数を上回った場合の記述でございます。当該園の定数を上回った場合は抽選とする。ただし、応募幼児の兄又は姉、兄弟が当該園の年少クラスに在園中の場合は、当該幼児を無抽選とするというものでございます。

2といたしまして、園児募集に際しまして、1学級10名以下の場合には、原則として新たな学級編制を行わないとするものでございます。なお、新たな学級編制を行った場合であっても、当該4歳児の園児数が10名以下となった幼稚園は、翌年度の園児募集を行わないというものでございます。

3でございます。園児募集に際しては、第2希望園の有無を明記させるものとするということでございまして、募集方針の内容そのものは、平成25年度と同様のものでございます。

恐れ入ります、1ページお開きいただきまして、横の表になります。今年度、平成25年度の幼稚園の園児数と充足率を資料としておつけいたしました、4歳児については、定員数219名のところ、園児数153名の応募がございまして、充足率70%でございます。5歳児については、同様に233名の定員に対し、園児数169名、充足率73%、合わせまして6園、全体の定員数452名、園児数は322名、うち括弧書きとしました25名は、特別な支援を必要とするお子さんの数でございます。充足率は71%となつてございまして、平成22年度以降、22年、23年、24年、この3カ年おおむね320人前後で園児数は推移してございます。充足率についても、71%から73%との間という状況になっているところでございます。

よろしくご審議いただきますよう、お願い申し上げます。

森下委員長

説明をありがとうございます。

本件につきまして、ご質疑またはご意見はございますか。

加藤委員	委員長
森下委員長	加藤委員
加藤委員	これを見ますと、ほりふな幼稚園が充足率40%、50%を割っていると。ほかのところは60%以上あるのに、20%から下回っているということは、堀船地区そのものに何かあるのでしょうか。
学校支援課長	委員長
森下委員長	学校支援課長
学校支援課長	ほりふな幼稚園の募集園児数は、ここ数年来ずっと10人台というところで、実は5歳児についても11名ということで、学級編制ぎりぎりの人数でございました。これはもう堀船地区そのものの幼児人口が減っているということが原因となってございます。
加藤委員	わかりました。
森下委員長	ほかにございませんか。 ちょっと私からも質問させていただきますが、ほりふな幼稚園の場合、園児さんの人数が非常に少ない、その中で特別支援枠の方々が合計4名ということでございます。パーセントにしても他の幼稚園に比べれば相当高いパーセントですが、その分、講師の方とか、いわゆる指導をする側の支援の手厚さは大丈夫なのでしょうか。
学校支援課長	委員長
森下委員長	学校支援課長
学校支援課長	特別な支援が必要な子が入った場合には、補助員を各クラス当たり1名つけてございますので、その辺については指導課で選任していただいておりますけれども、その範囲内で可能な受け入れということで、今1学級当たり2名という形にしておりますので、対応はできていると考えてございます。
森下委員長	わかりました。 ほかにかがでしようか。
事務局次長	委員長

森下委員長

事務局次長

事務局次長

若干、今現在の情報を提供させていただきます。実は、この北区の幼稚園につきましては、今お手元にあるような就園状況でございます。これにつきましては、今から5年ほど前の幼稚園審議会において、今後の幼稚園をどうするかということで随分ご議論いただいたところでございます。

その中で、今後はいわゆる「認定こども園」という制度がございますけれども、そのこども園への移行ということを検討するようということが、その方針の中でうたわれていたところでございます。実際問題として、その認定こども園の推移を教育委員会としてはずっと見ているわけですが、今度、子ども・子育て3法の中で、再度見直しが行われておりまして、最終的な形がざっと見えてくるのかなというところでございます。

つきましては、この6園についての今後をどうするのか、他の区の動向を見ますと、公立の幼稚園を全て廃止してしまった区もございます。それから、今申し上げたような認定こども園として、一部分保育園の機能を持たせた形の、いわゆる幼保連携型という形でやられているところはかなり多いということでございまして、前回の幼稚園審議会でも答申を受けた形で、今度予定されております子ども・子育て会議の中で、この辺について議論をして、ある程度一定のお答えを出していただくべきではないかと、今事務局としては考えているところでございます。

ですので、場合によってはそこで認定こども園か、もしくはそれ以外の道もあるかもわかりませんが、そのような話になった場合は、そちらの方向でまた検討を進めていきたいということになります。

いずれにいたしましても、公立幼稚園は今現在の幼稚園の形でいいかどうかと、これは私立幼稚園側からもいろいろご提案がされておりまして、その辺もございまして、非常にある意味で大きな課題ではあるということでございまして、もしご意見等がございましたら、率直にお話しいただければありがたいと考えております。

以上です。

教育指導課長

委員長

森下委員長

教育指導課長

教育指導課長

幼稚園でございますけれども、特別区23区で、公立の幼稚園を持っていない区が大田区でございます。現在、江戸川区は今後の幼稚園は、公立幼稚園を廃止するという方向を既に出してございます。幼保連携型のこども園については、3つの区が現在持っているということでございます。

以上でございます。

森下委員長

情報ありがとうございます。

この件につきましてはどうでしょうか。ご意見はございますでしょうか。

ただ、私いろいろ幼稚園を拝見しておりまして、現在6園ですけれども、それぞれの幼稚園で本当に充実した指導教育内容をされている、また、先日のPTAの役員の方の会長さん方の研修会等、懇親会におきましても、非常に熱心に小学校へのつなぎとしてもやられているなということで、充実していることをひしひしと感じておりますので、また、いい方向に今後進みますようお願いしたいと思います。

特に、ご質疑・ご意見がないようでしたら、原案どおり承認することにご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

森下委員長

ご異議ないと認め、本件は原案どおり承認することに決定いたします。

次に、報告事項に移ります。日程第2、報告第18号、後援・共催事業に関する報告について、事務局から説明をお願いいたします。

教育政策課長

委員長

森下委員長

教育政策課長

教育政策課長

後援・共催事業に関して、ご報告申し上げます。まず、名義使用承認報告が5件でございます。

1件目、第30回 非行のない明るい街づくり住民大会～少年の健全育成をめざす親と子の集い～。非行のない明るい街づくり赤羽連絡協議会の主催で、7月18日、赤羽会館講堂で開催されます。

次の2件目から4件目までは、いずれも幼稚園・小学校・中学校のPTA連合会の事業でございます。まず、別紙でご紹介いたしますと、数枚おめくりいただきまして別紙1でございます。小学校PTA連合会の共催事業の計画でございます。6つの事業がお示しのとおり予定をされているところでございます。

おめくりをいただきまして別紙2でございます。幼稚園PTA連合会の事業計画でございます。3つの事業がお示しのとおり計画をされています。

最後、別紙3でございます。中学校PTA連合会の事業計画書でございます。5つの事業が計画をされているところでございます。

お戻りいただきまして、5件目でございます。北区明るい選挙啓発ポスターコンクール作品募集。北区選挙管理委員会の主催で、9月6日が応募締め切りとなっております。

事業実績報告は、お示しの3点でございます。

以上でございます。

森下委員長

ありがとうございます。

本件につきまして、ご質疑・ご意見はございますか。

1つ、お願いします。第1番目のこの第30回の「非行のない明るい街づくり住民

大会」というのをちょっと私の理解不足なのですが、もう第30回ということで非常に回数を重ねていらっしゃるのと、それから、生徒さんとPTAと両方が参加するという大変意義のある行事だと思いますが、これはほかにも、王子だとか、あるいは滝野川とか、他地区でもこのような行事というのは行われているのでしょうか。

教育指導課長

委員長

森下委員長

教育指導課長

教育指導課長

私の把握している限りでは赤羽地区だけでございます。この赤羽地区は赤羽公園を抱えているということもございまして、地域住民、それから中学生も巻き込んで特に赤羽地区独自で始めた私のほうでは伺っております。

以上です。

森下委員長

ありがとうございます。

大変意義のあるものだと考えております。

ほかに、ご質問あるいはご意見、ございますでしょうか。

(質疑・意見なし)

森下委員長

特にないということでございますので、本件につきまして報告は以上で終了いたします。

以上で、本日の日程全てを終了いたしました。

これをもちまして、平成25年第6回教育委員会定例会を閉会いたします。